

農業インフラとして地下ダム等の整備を担う農業土木職員の仕事紹介

仕事
の窓 3

農林水産部



『様々な仕事があるからこそ、成長できる場所がある。』

赤嶺 龍治

業務紹介

私は入局して4年目、石垣島農業水利事業所での勤務は3年目になりました。

これまで、農業用水を供給する施設であるパイプラインの通水試験や、地元小学生を対象とした出前授業など、自分の成長を実感できる経験を多くしてきました。

今年度から、工事に関する仕事を担当しており、図面から読み取れる情報や施工現場に関する知識を学ぶ日々を送っています。初めての経験ばかりですが、周りの上司や同僚と相談しながら、課題解決に向けて仕事を一つ一つ進めていくことにやりがいを感じています。

離島での生活

沖縄総合事務局の職員である、離島での生活を経験できるのも、魅力の一つだと感じています。石垣島の海でシュノーケリングしたことができて、思い出になりました。また、島の伝統行事であるハーリー大会に事業所の職員一同で出場し、チームワークを深めました。さらに、石垣島はグルメも充実しており、職場はもちろん、公私ともに満喫した生活を送れる環境があると思います。



石垣島の海でシュノーケリング



地元小学生との出前授業



工事現場にて施工業者と調整



『現場で学び、地域とともに成長していく。』

上津 日向

業務紹介

私は入局3年目であり、宮古圏域農業水利事業所の工事第二課に所属し、国営かんがい排水事業に携わっています。

宮古島では、宮古島特有の断層地形を生かし、地中（琉球石灰岩）に水を蓄える「地下ダム」によって貴重な水資源を確保しています。その地下ダムから取水する取水施設工事や、畑まで配水する管水路工事の監督を担当しています。

現在、宮古島の農業を支える水源インフラを整備し、天候に左右されない持続可能な農業の基盤づくりに取り組んでいます。施工業者、地元農家などの多くの関係者と連携して工事を完成させることに大きなやりがいを感じています。

農業土木職を目指す学生へ

宮古島の豊かな農業を支える仕事に携わる中で、技術面だけでなく、地域とのつながりや仕事の責任感も学んでいます。職場は相談しやすい雰囲気、安心して成長できる環境があります。自身の成長を実感しながら、地域に貢献できることが農業土木職の魅力です。

▼お問合せ先

農林水産部 農村振興課 ☎098-866-1652



施工業者との打合せ



現場での土質調査状況

